平成30年3月20日関市告示第80号

(目的)

第1条 この告示は、真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、顕著な実績を収め、地域社会へ多大なる貢献をした大学生、大学院生又は専門学校生(以下「大学生等」という。)について、本市がその功績を認証することにより、就職活動を支援することを目的とする。

(対象者)

- 第2条 本制度による認証(第4条に規定する認証をいう。次条において同じ。)の対象となる者は、次の各号のいずれかに該当する者であって、在学中に本市の消防団員として1年以上(過去に他の市町村の消防団において活動実績がある者については、当該消防団において活動していた期間を合算することができる。)真摯かつ継続的に消防団活動を行った者(以下「認証対象団員」という。)とする。ただし、市長が特に必要と認めた場合は、この限りでない。
 - (1) 市内の大学、大学院若しくは専門学校(以下「大学等」という。) に在学する大学生等又は大学等を卒業して3年以内の者
 - (2) 市内在住の大学生等又は大学等を卒業して3年以内の者(申請)
- 第3条 本制度による認証を希望する認証対象団員は、消防団長に認証推薦依頼書(別記様式第1号)を提出するものとする。
- 2 前項の認証推薦依頼書を受理した消防団長は、当該認証対象団員に顕著な 実績があると認め、市長に対して本制度による認証を受ける者として当該認 証対象団員を推薦する場合は、市長に認証推薦書(別記様式第2号。以下 「推薦書」という。)を提出するものとする。

(審査)

第4条 市長は、推薦書が消防団長から提出された場合、当該認証対象団員が 真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、顕著な実績を収め、地域社会へ多 大なる貢献をしたかどうかについて審査を行い、当該認証対象団員の功績の 認証(以下「認証」という。)の可否を決定するものとする。

- 2 市長は、消防団長に対し、審査に必要な書類の提出を求めることができる。 (認証決定通知書等の交付)
- 第5条 市長は、前条第1項の審査により認証することを決定した場合、推薦書を提出した消防団長に対して、学生消防団活動認証決定通知書(別記様式第3号)を交付するものとする。
- 2 市長は、前条第1項の審査により認証しないことを決定した場合、推薦書を提出した消防団長に対して、学生消防団活動審査決定通知書(別記様式第4号)を交付するものとする。

(認証状等の交付)

- 第6条 市長は、認証することを決定した者(以下「被認証者」という。)に 対して、関市学生消防団活動認証状(別記様式第5号。以下「認証状」とい う。)を交付するものとする。
- 2 市長は、被認証者の求めに応じて、就職活動時において企業に提出するために必要となる範囲において、関市学生消防団活動認証証明書(別記様式第6号。以下「認証証明書」という。)を随時交付するものとする。

(認証の取消し)

- 第7条 市長は、被認証者が、次の各号のいずれかに該当する場合には、認証 を取り消すことができる。
 - (1) 刑事事件に関して起訴された場合又は刑に処せられた場合
 - (2) 認証の根拠となる事項に事実誤認又は虚偽の内容があった場合
 - (3) 公の秩序又は善良の風俗に反する行為をしたと認められる場合
 - (4) 前3号に掲げるもののほか、被認証者として、不適切と判断される 行為があった場合
- 2 認証を取り消された者は、既に交付されている認証状及び認証証明書を直ちに市に返却しなければならない。

附則

この告示は、平成30年4月1日から施行する。

関市消防団長 様

氏名

認証推薦依頼書

私は、在学中、真摯かつ継続的に消防団活動を行い、地域社会に貢献してきました。この実績を今後の職業に活かしたいと考えておりますので、下記により、関市学生消防団活動認証制度による推薦をしてくださるようお願いします。

記

1	候 補 者			
	氏 名			
	住 所			
	生年月日	<u> 年 月 日</u>		
	学 校 名	大学・大学院・専門学校		
		学部学科		
2	所属分団			
3	活動期間	<u></u>	月	日
4	主な活動実	續		

関市長 様

関市消防団長

認証推薦書

私は、次の者について、真摯かつ継続的に消防団活動を行い、地域社会に貢献 し、顕著な実績を収めたことを高く評価し、関市学生消防団活動認証制度による認 証を受けるに値する者として推薦しますので、認証していただきますようお願いし ます。

記

1	候 補 者								
	氏 名								
	住 所								
	生年月日	年	月	且					
	学 校 名		大学	・大学	△院・	専門学校			
			学部			学科			
		年生	•	年卒	黨				
2	所属分団		分団						
3	活動期間	年_	月	日	~	年	月	日	
4	推薦理由	(該当理由に☑)							
] 基本団員と	こして、消防防災流	舌動や地域	或防災剂	舌動に征	送事し、地域	の安全	安心に尽	力した。
	〕消防団活動	かに積極的に参加	し、防火及	をび防災	災に関っ	する知識・技	を 術の習	得に努め	た。
] 自主防災沿	舌動その他地域活動	動に対する	る指導等	等に取	り組み、地域	以 防災力	の向上に	努めた。
] 消防団広執	Bに関する活動に₹	率先して耳	文り組み	み、市!	民の消防団沿	動への	理解促進	に努めた。
	こその他()

年 月 日

関市消防団長 様

関市長

学生消防団活動認証決定通知書

年 月 日付けで、貴殿から関市学生消防団活動認証制度による推薦があった者について、審査の結果、認証することを決定したので通知します。

1 認証を決定した者

氏 名

住 所

生年月日 年 月 日

2 認証を決定した日 年 月 日

年 月 日

関市消防団長 様

関市長

学生消防団活動審査決定通知書

年 月 日付けで、貴殿から関市学生消防団活動認証制度による推薦があった者について、審査の結果、認証しないことを決定したので通知します。

1 対象者

氏 名

住 所

生年月日 年 月 日

2 認証しないこととした理由

関市学生消防団活動認証状

様

あなたは、真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、 顕著な実績を収め、地域社会へ多大なる貢献をしたの で、その功績を認証いたします。

(活動内容)

年 月 日関市長

印

関市学生消防団活動認証証明書

次の者は、真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、 顕著な実績を収め、地域社会へ多大なる貢献をしたこ とにより、関市学生消防団活動認証制度により認証を 受けた者であることを証します。

(氏 名)

(生年月日) 年 月 日

(活動内容)

年 月 日関市長

印